

決済データ交換サービス「AnserDATAPORT」と *pufure*サービスの利用について



株式会社 沖縄銀行

はじめに

1. 新サービスAnserDATAPORTの取扱開始について	P 2
2. AnserDATAPORTサービスについて	P 3
3. サービス導入効果	P 4
4. AnserDATAPORTのメリット	P 6
5. 口座振替業務、振込業務の操作フローイメージ	P 7
6. グループ構成について	P 8
7. グループ構成案について	P 9
8. ご利用イメージ	P 10
9. ご利用時間について	P 13
10. サービスとご利用料金の流れ	P 14
11. ご利用料金について	P 15
12. ご利用開始までの流れについて	P 16
13. お客様のご対応事項	P 21
14. お問い合わせ先	P 23

新サービスAnserDATAPORTの取扱開始について

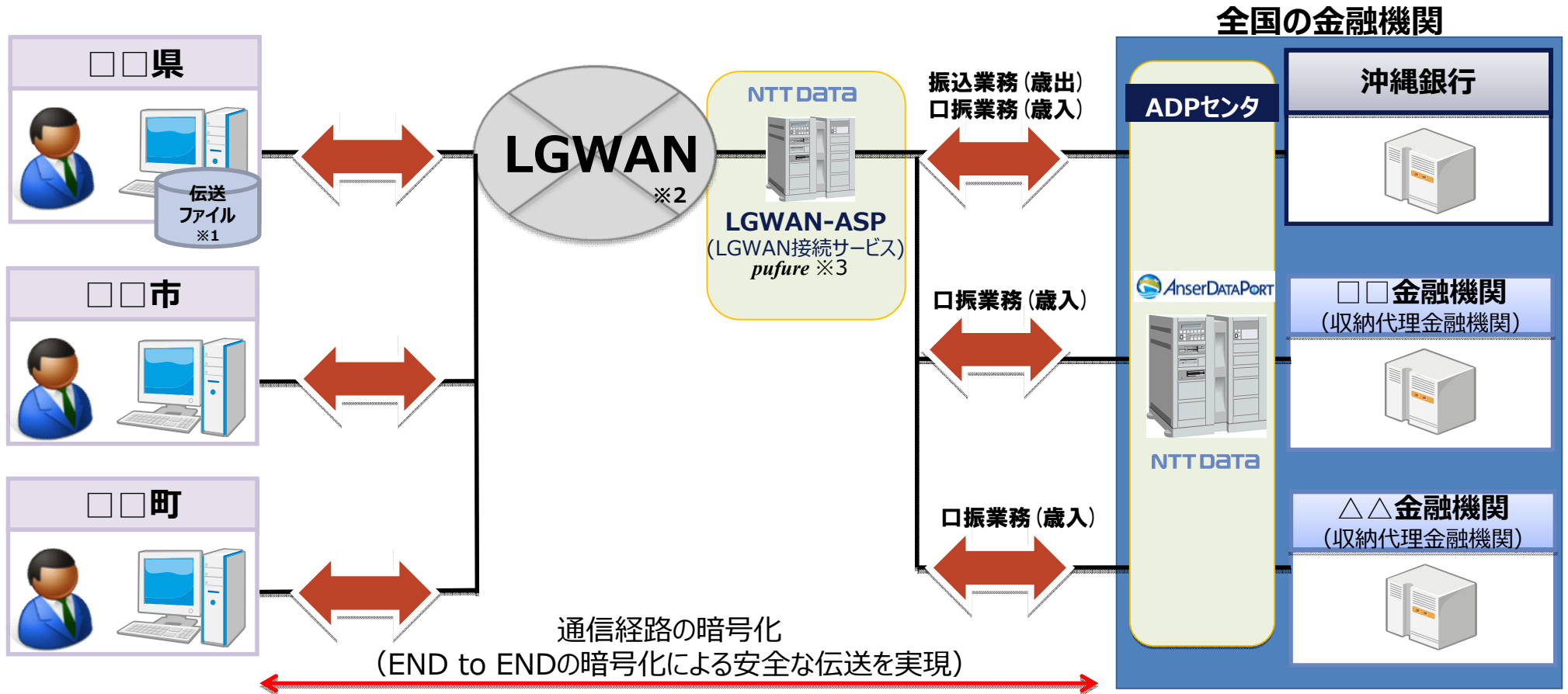
N T T 東日本、N T T 西日本は、2024年1月にINSネットの『デジタル通信モード』終了、及び、固定電話のIP網移行を予定しています。それに伴い、現在ご利用の「データ伝送サービス」は終了いたします。後継サービスとして、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ（以下「N T T データ」）のAnserDATAPORT®の取扱いを開始します。

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
INSネット デジタル通信モード	▲2024年1月にて終了					
固定電話のIP網化 (INS、アナログ)	▲2024年1月よりIP化					
データ伝送サービス	サービス終了 2023年12月					
AnserDATAPORT 取扱開始					取扱開始 2023年2月	

※ AnserDATAPORT®は株式会社エヌ・ティ・ティ・データの登録商標です

AnserDATAPORTサービスについて

AnserDATAPORT（以下ADP）は全国の自治体様が導入済みのLGWANを活用することで、自治体様と金融機関間を安全かつ高速に伝送することが可能です。



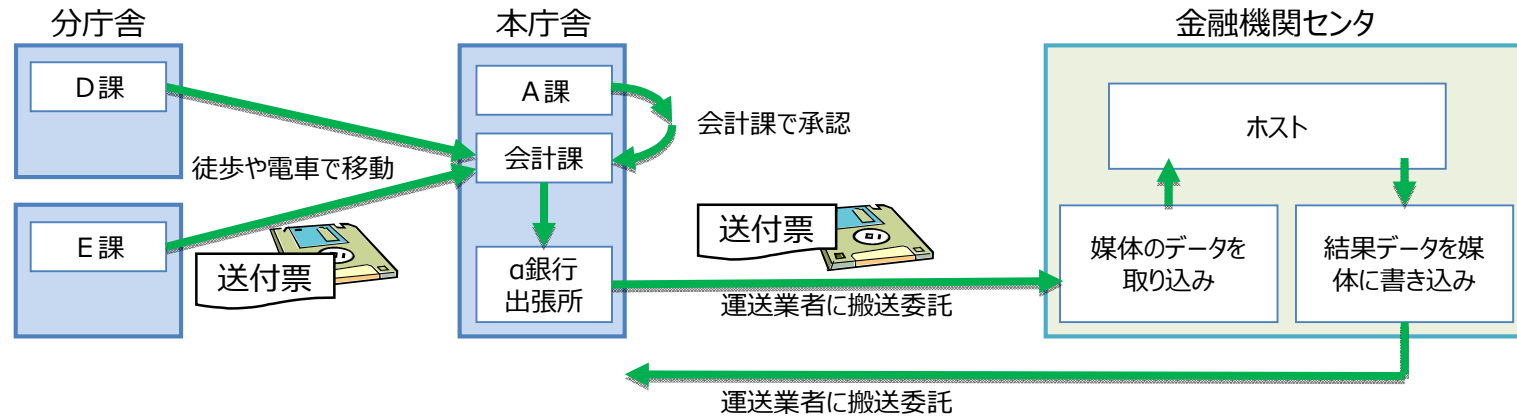
※ 1. 伝送ファイルは利用金融機関単位で作成いただき、利用金融機関毎に伝送いただきます。

※ 2. LGWAN : J-LIS（地方公共団体情報システム機構）により提供されている自治体向け閉域ネットワークを指します。

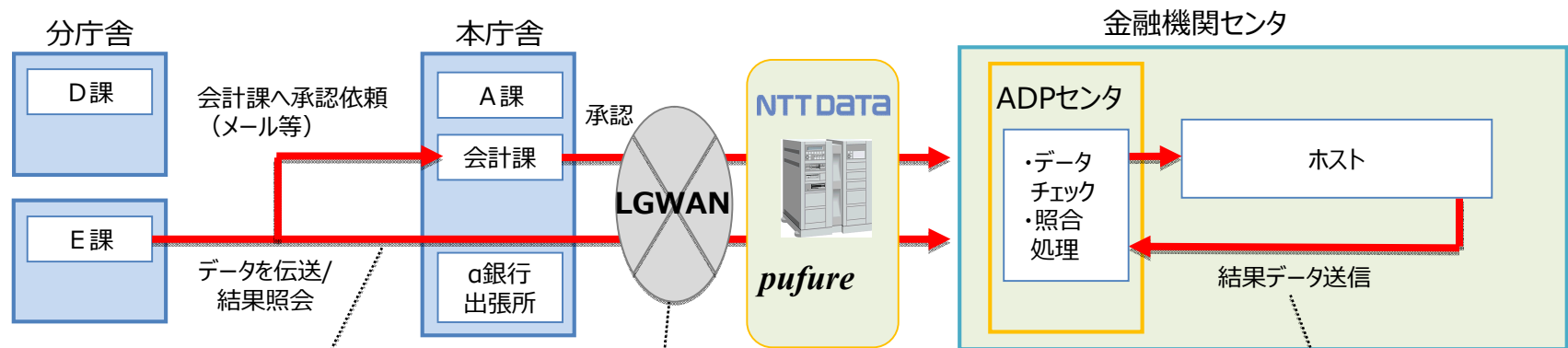
※ 3. pufure : NTTデータが自治体様向けに提供する、AnserDATAPORTと連携し、金融機関との間で口座振替等のデータ交換を行う「データ伝送中継サービス」です。

サービス導入効果 媒体の場合（例：会計課で承認後搬送するケース）

導入前



導入後



メリット

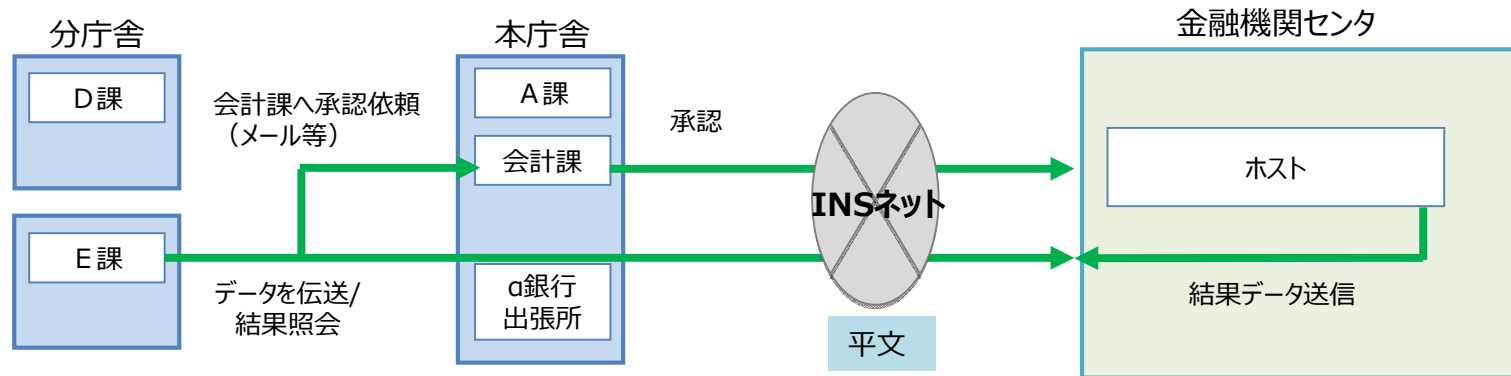
- ★媒体紛失リスクからの解放
- ★搬送に伴う人件費・交通費の削減
- ★災害による交通マヒにも強い

- ★搬送時間の短縮により、データ送付期限が遅くなるため、住民の届け出期限等が緩和可能

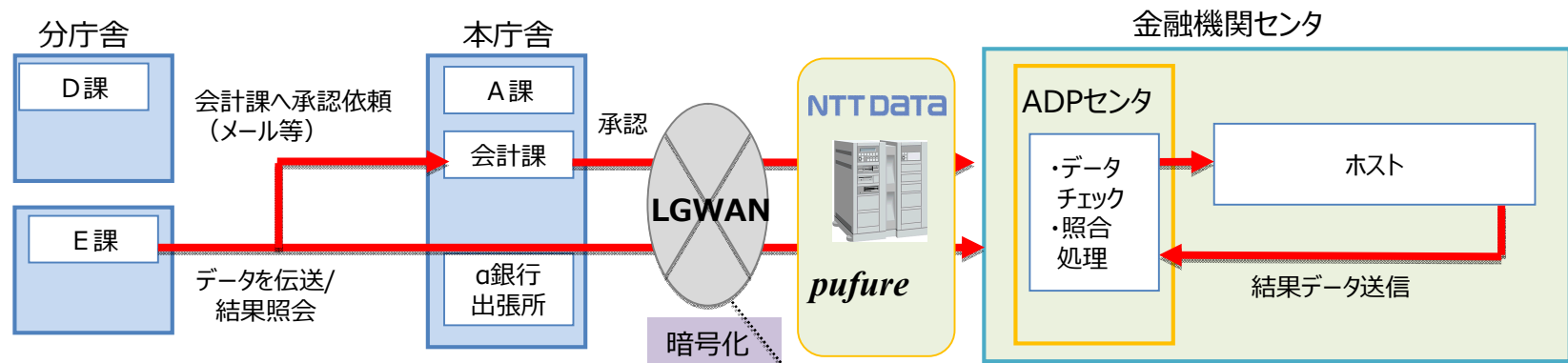
- ★結果データを早く受信できるため住民からの問合せレスポンスが向上
- ★住民への督促が早く着手可能

サービス導入効果 ダイアルアップ伝送の場合

導入前



導入後



※ 各自治体の帯域により時間は変動

メリット

- ★既存のLGWAN回線とLGWAN接続端末がそのまま利用可能のため設備投資が不要
- ★伝送ソフト購入不要
- ★ADP利用行に対し手順・回線を統一した伝送が可能

- ★通信経路は閉鎖網でかつ暗号化されセキュリティが向上
- ★LGWAN帯域利用 (数Mbps～数百bps※) で高速に大量のデータ伝送を実現
- ★自然災害によるリスク軽減

AnserDATAPORTのメリット

AnserDATAPORTには、次のようなメリットがあります

① 既存設備の流用が可能

既存のLGWAN回線、およびLGWAN接続端末が利用可能であり設備投資が不要です

② 高いセキュリティ

通信経路はすべて閉域網、かつ、暗号化されています

③ 伝送ソフト購入が不要

ブラウザインターフェース (*pufure*) でファイル送受信をおこなうため、伝送ソフトの購入が不要です
また、LGWAN端末が設置されている拠点であれば、各拠点から伝送オペレーションができます

④ 大量のデータ伝送が可能

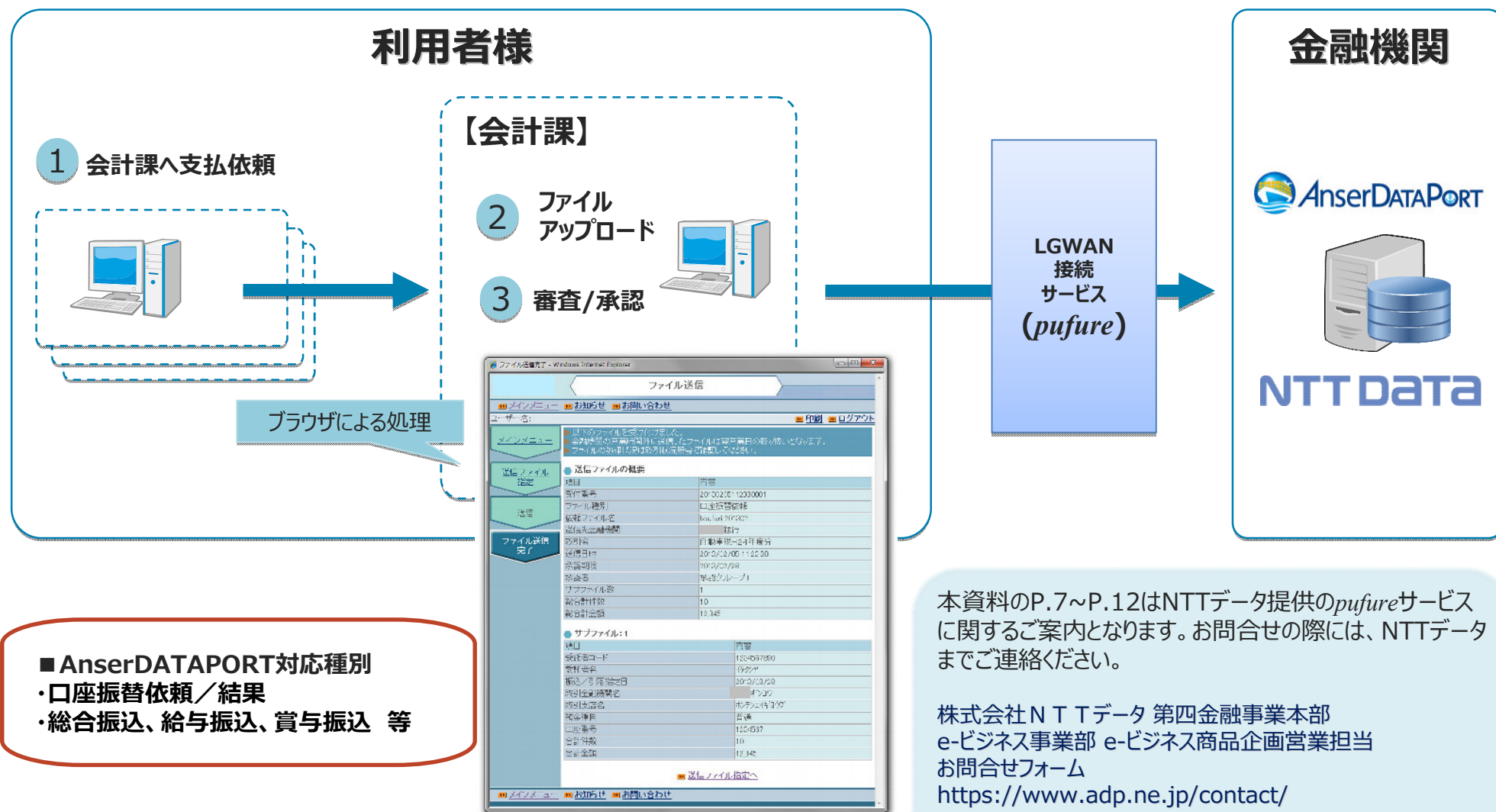
LGWANの帯域を利用（数Mbps～数百Mbps）するため、大量のデータを短時間で伝送できます

⑤ 伝送方法の統一が可能

複数の金融機関に対して、同一回線、同一手順、同一操作で伝送が可能です
※沖縄銀行以外は該当金融機関に直接お問い合わせください

口座振替業務、振込業務の操作フローイメージ

LGWAN端末のブラウザから操作いただけます。



本資料のP.7~P.12はNTTデータ提供のpufureサービスに関するご案内となります。お問合せの際には、NTTデータまでご連絡ください。

株式会社NTTデータ 第四金融事業本部
e-ビジネス事業部 e-ビジネス商品企画営業担当
お問合せフォーム
<https://www.adp.ne.jp/contact/>

グループ構成について

本サービスでは次の3種類のグループを定義し、ユーザはそれぞれ1つのグループに所属します。グループの作成にあたっては、同一の種類グループを複数作成することが可能です。

グループの種類	役割
送信者グループ	ファイルの送信を行う。
審査者グループ	送信ファイルの審査を行う。
承認者グループ	送信ファイルの承認を行う。

管理者権限※1を持つユーザについてはグループに所属しない管理専用のユーザとすることも可能です。

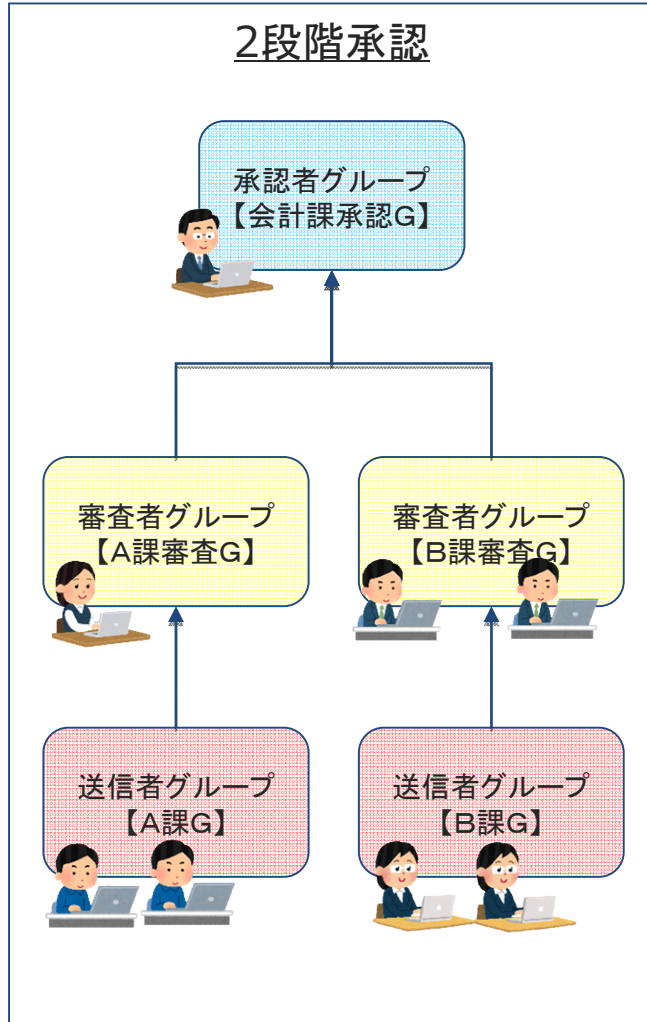
※1 管理者権限

- ・当該団体のユーザ及びグループの管理を行う。
- ・照合識別コードの管理を行う。
- ・操作履歴の照会を行う。

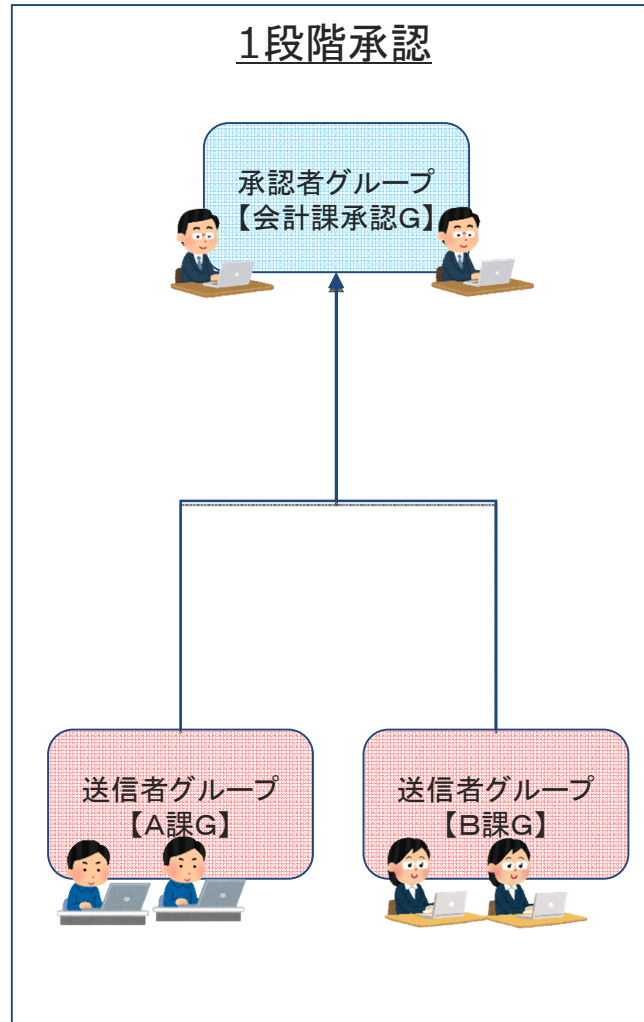
グループ構成案について

現行の承認フローを参考に、本サービスを利用する際の承認フローをご検討下さい。

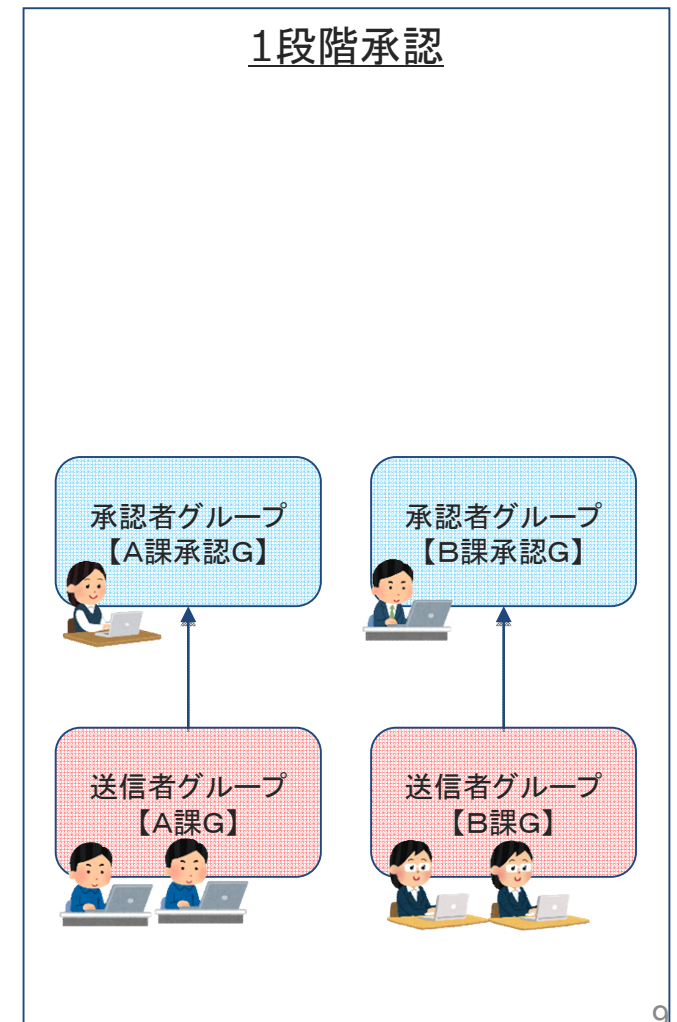
(例1) 課内での審査後、
会計部門が承認する場合



(例2) 課内での審査は行わず、
会計部門が承認する場合



(例3) 各課で承認する場合



ご利用イメージ（ログイン）

ブラウザ（インターネットエクスプローラー）により、所定のURLへアクセスし、ログインします。

① ログイン

団体コード、ID、パスワードを入力後
ログインします。

② メインメニュー

ログインユーザの権限に応じたメニューが表示されます。

ご利用イメージ（ファイル送信の流れ）

■ ファイル送信の流れ

① ファイルの送信

送信ファイルを指定し、アップロードします。

② 送信結果の確認

送信ファイルの概要	
受付番号	1500000730
ファイル種別	口座振替依頼
依頼ファイル名	ST_RK_002_#01
送信先金融機関	データ銀行
説明	
サブファイル数	1
総合計件数	2
総合計金額	20,000

総件数、総金額の確認

送信したファイルの内容が確認できます。

※任意ファイル（口座振替、振込以外）を送信した場合は、「サブファイル数」「総合計件数」「総合計金額」「サブファイル別情報」の内容は空白で表示されます。

照合識別コード入力

【用語】

照合識別コード・・・依頼データが正規の加入者から送られていることを確認するために使用する情報。
 ※口座振替、振込の場合、照合識別コードは金融機関との契約時に取り決めた情報を *pufure* に登録ください。
 その他の種別の場合、自治体様任意の照合識別コードを *pufure* に登録ください。

③ 承認

承認者（送信者とは別ユーザ）が内容を確認し、正しい照合識別コードを入力することで照合依頼データがAnserDATAPORTへ送信されます。

ご利用イメージ（ファイル取得の流れ）

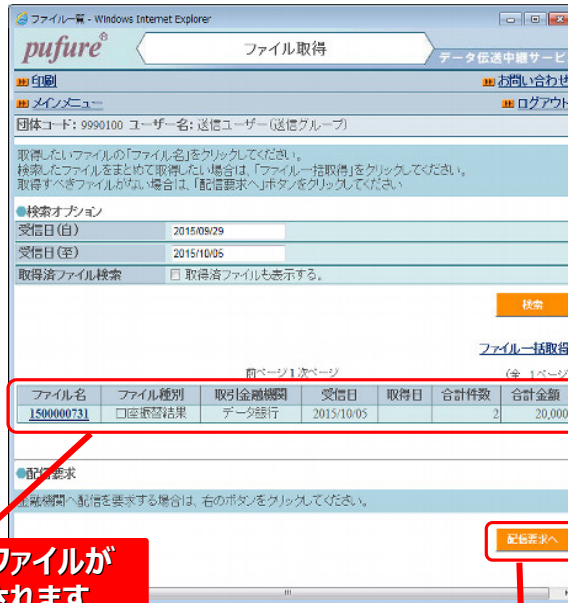
■ ファイル取得の流れ

① ファイル取得メニューにアクセス



ファイル取得メニューにアクセスします。

② 取得するファイルを選択

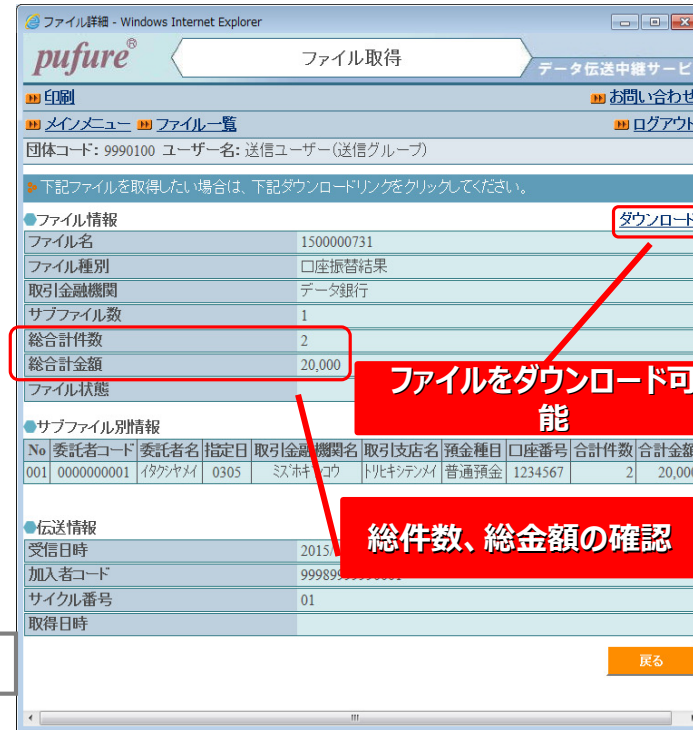


取得可能なファイルが一覧表示されます

ファイル一覧から取得するファイルを選択します。

取得したいファイルが存在しない場合、AnserDATAPORTへ配信要求を行います

③ 結果ファイル確認、ダウンロード



ファイルをダウンロード可能

総件数、総金額の確認

ファイルの内容を確認し、ダウンロードが可能です。

- ※ダウンロード可能なファイルとして表示されるのはAnserDATAPORTからpufureに受信済みのファイルです。
- ※AnserDATAPORTからpufureへの受信はブラウザからの「配信要求」を受けて実行されます。
- ※取得対象のファイルが複数ある場合には、zip形式にて圧縮し、一括してダウンロードすることも可能です。

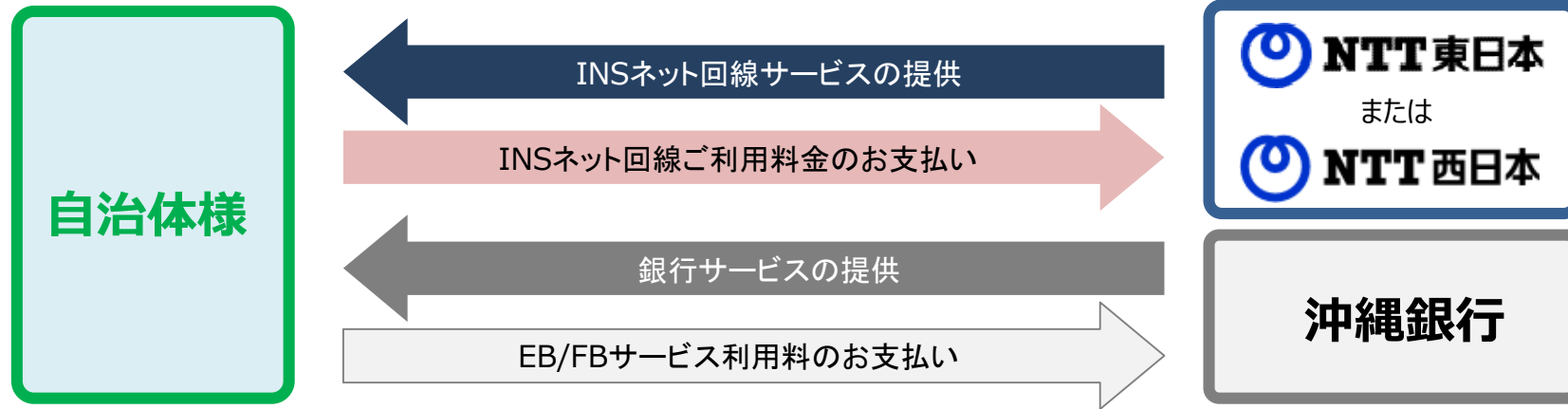
ご利用時間について

ご利用時間

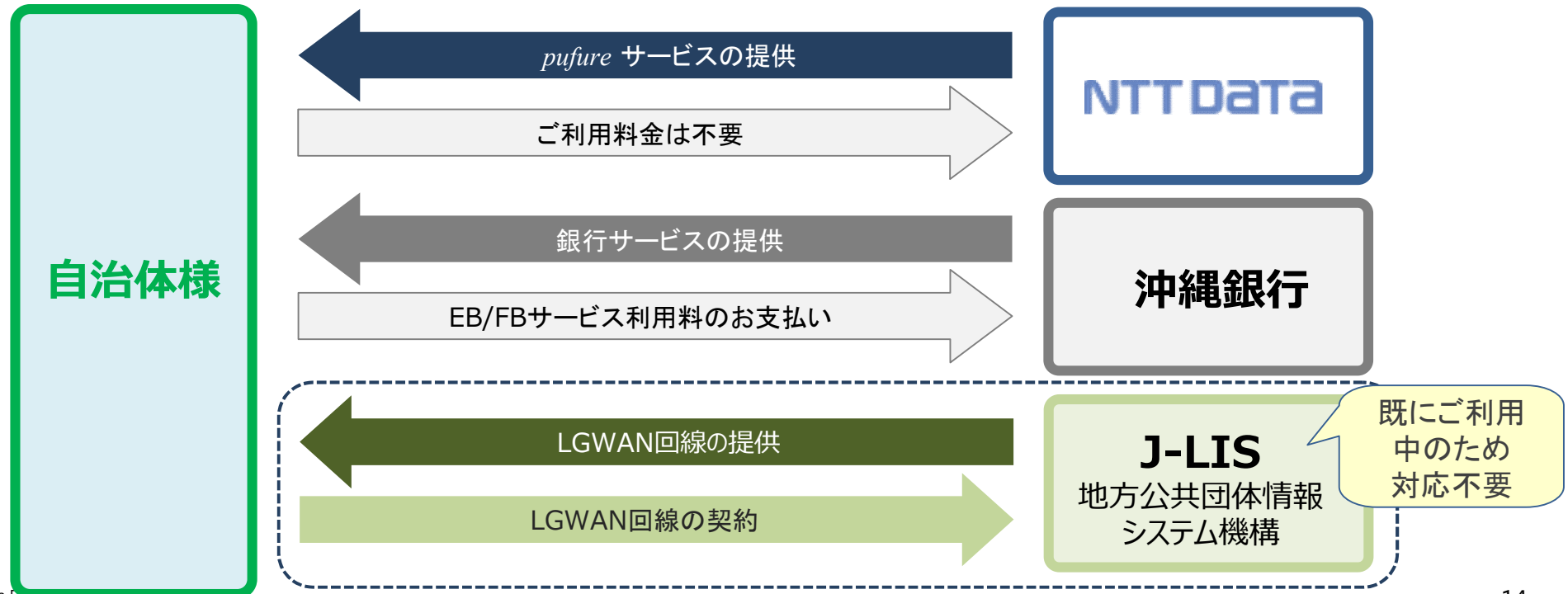
サービス項目	データ送信期限	
	平日	土、日、祝日
給与振込	・振込指定日の9営業日前～2営業日前 (受付時間8：00～18：00)	取扱なし
総合振込		
口座振替		

サービスとご利用料金の流れ

【AnserDATAPORT利用前】



【AnserDATAPORT利用後】



ご利用料金について

AnserDATAPORTのご利用料金は次のとおりです。沖縄銀行へAnserDATAPORT利用料をお支払いいただきます。

AnserDATAPORT利用料

税込

初期費用		55,000円
月額	月額基本料金	11,000円
	明細料金	2.2円／件

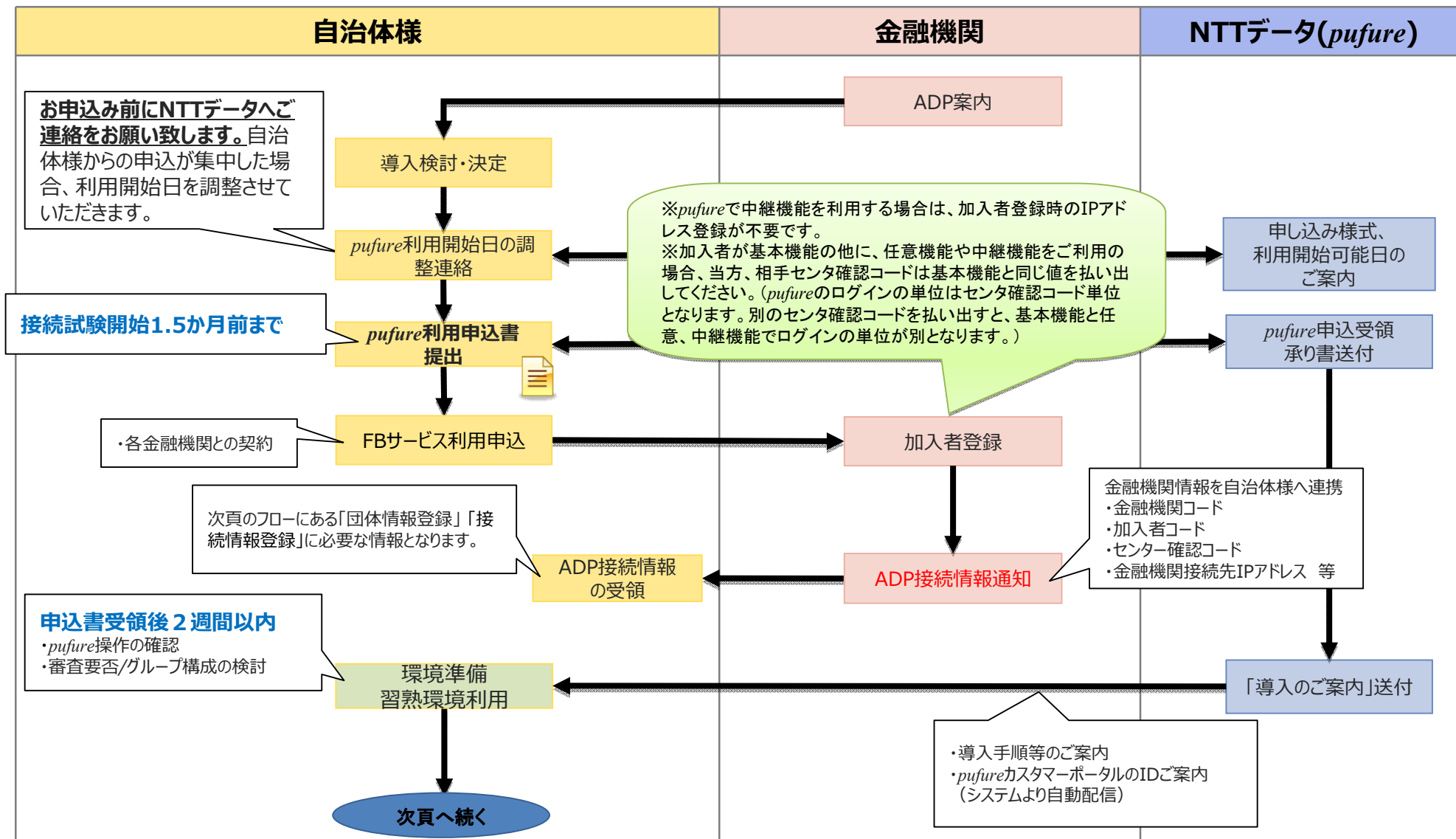
別途振込手数料および窓口手数料がかかります。引き落としは合算となります。

※自治体様からNTTデータへのお支払いはありません。

※既存のLGWAN回線をご利用いただくため、回線利用料は発生いたしません。

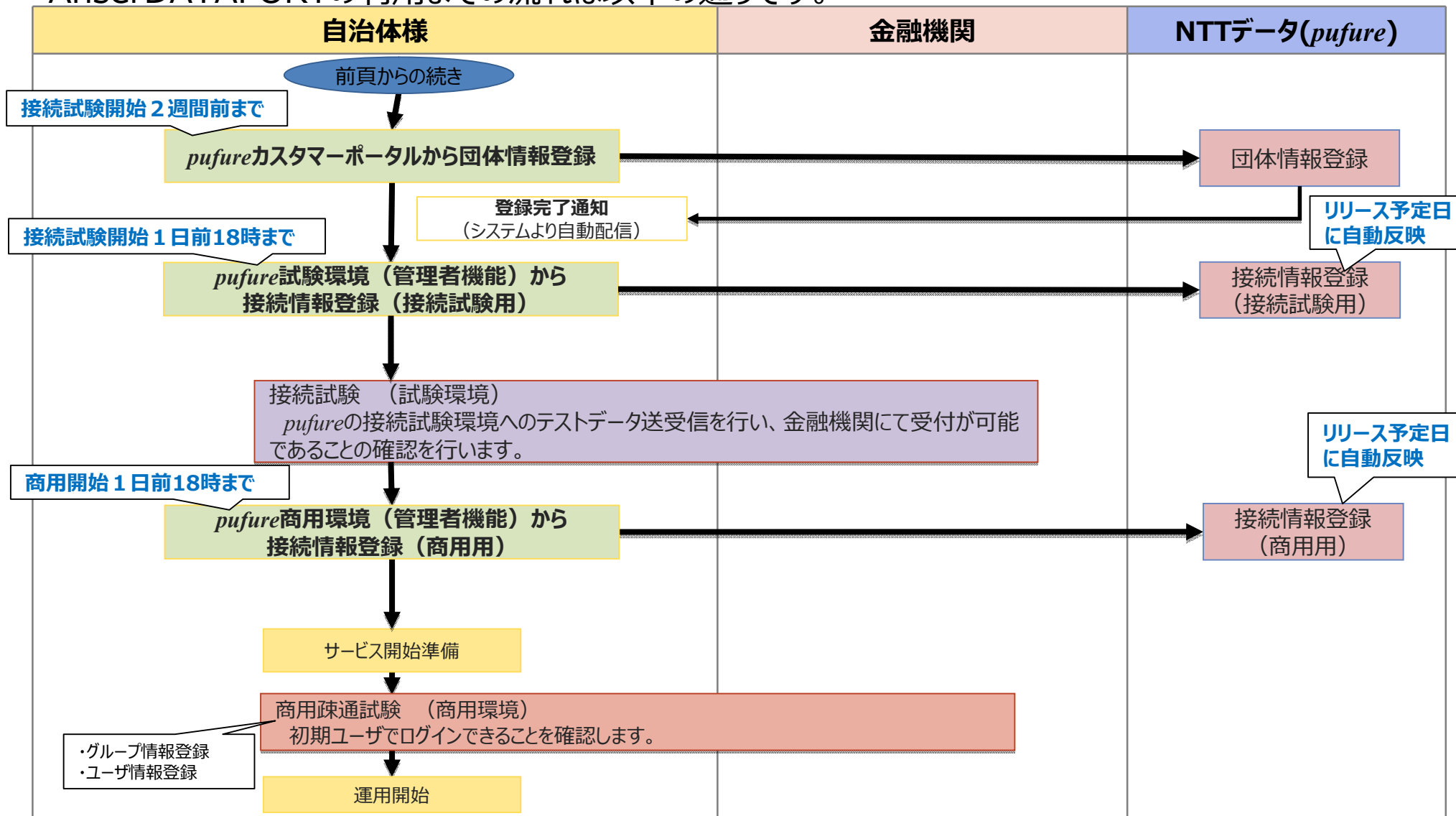
ご利用開始までの流れについて

AnserDATAPORTの利用までの流れは以下の通りです。



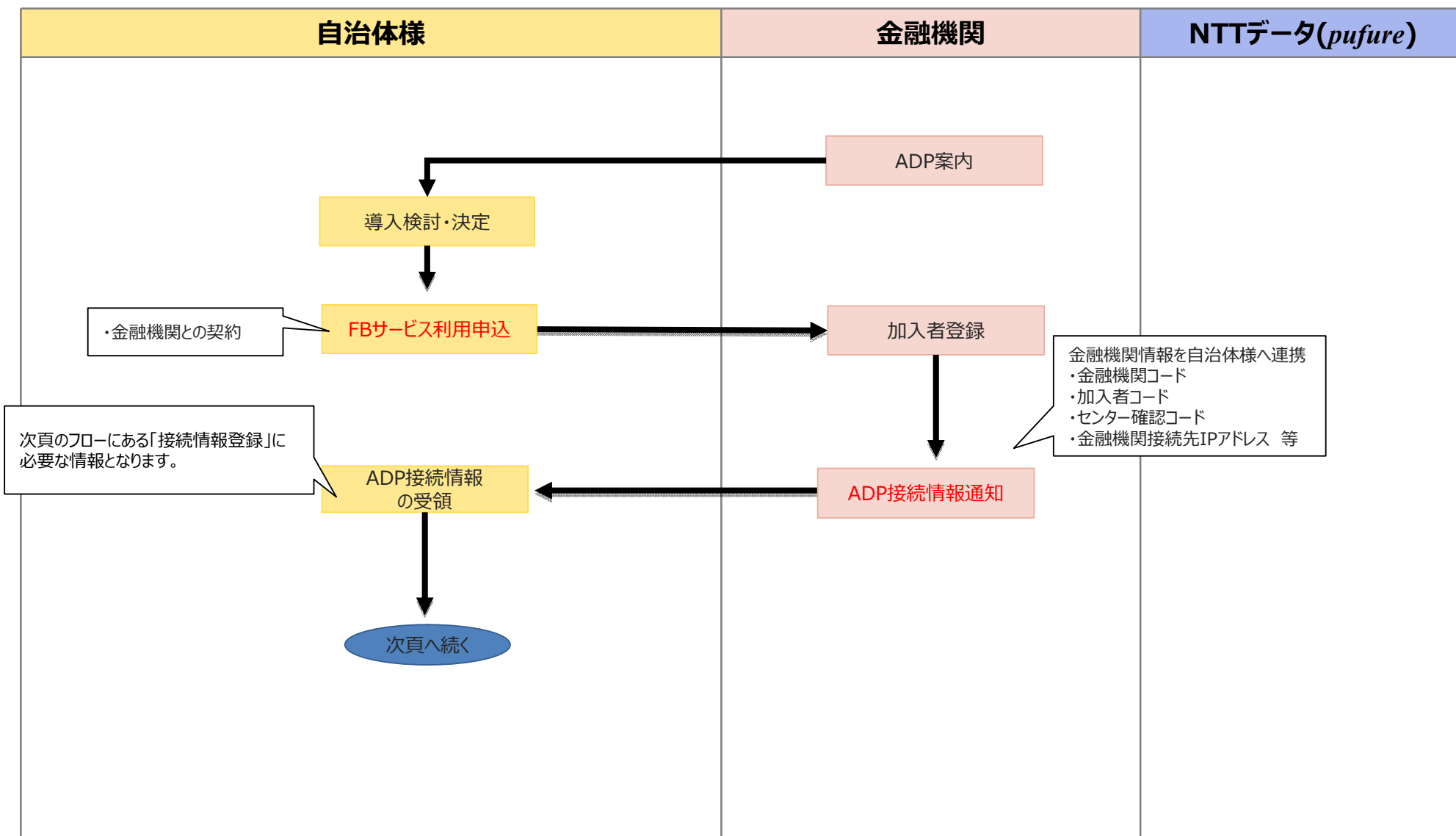
ご利用開始までの流れについて

AnserDATAPORTの利用までの流れは以下の通りです。



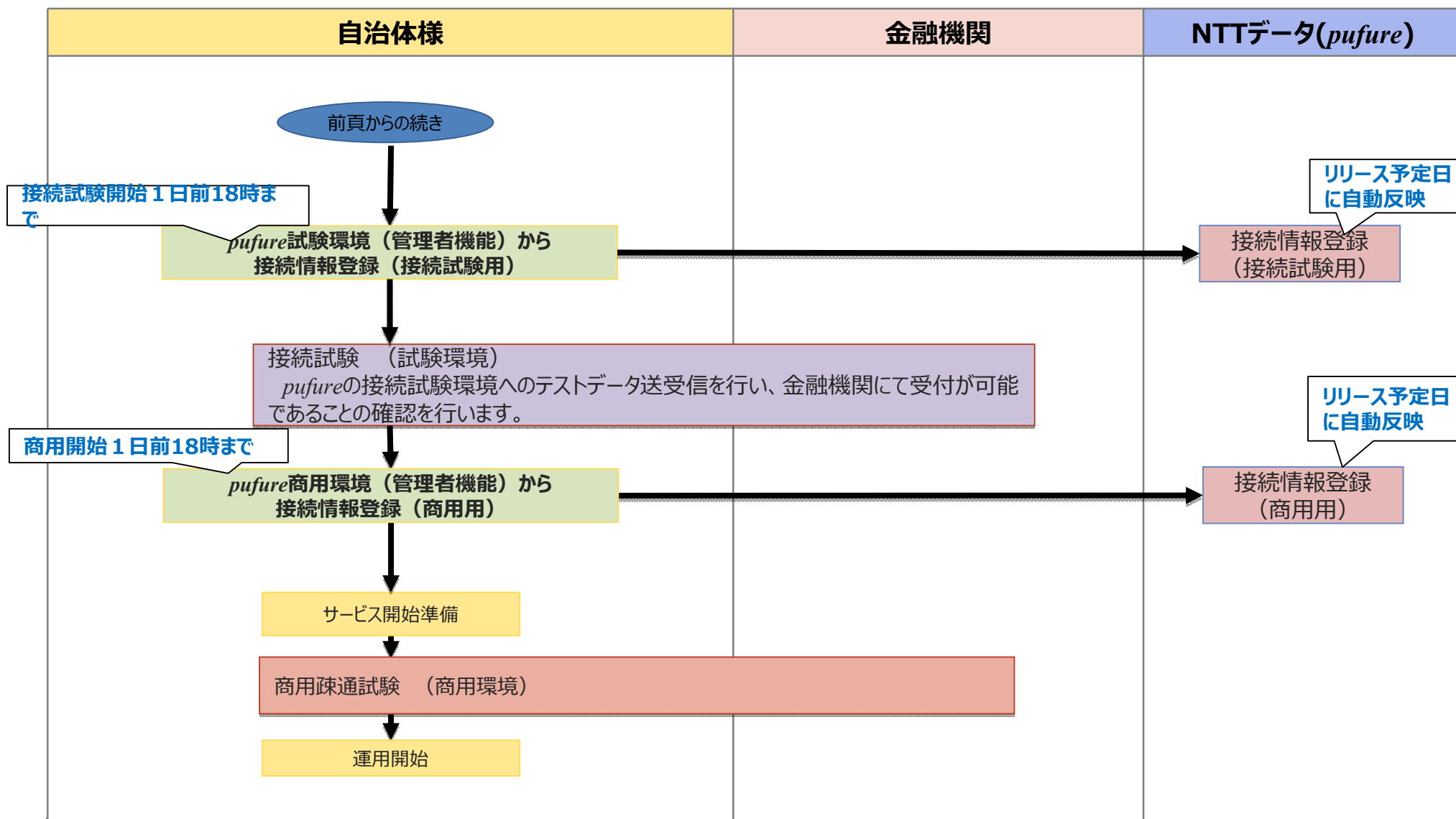
ご利用開始までの流れについて(他行様でADPを利用中で沖縄銀行を追加する場合)

AnserDATAPORTの利用までの流れは以下の通りです。



ご利用開始までの流れについて(他行様でADPを利用中で沖縄銀行を追加する場合)

AnserDATAPORTの利用までの流れは以下の通りです。



ご利用開始までの流れについて（*pufure*導入手続き）

AnserDATAPORTを*pufure*でご利用いただくにあたり必要なお手続きを記載します。
詳細はNTTデータのお問合せ窓口までお問合せください。

項番	様式	概要	期限
1	<i>pufure</i> 利用申込書	利用開始希望日、接続する金融機関名、取扱いファイル、連絡先を記入してご提出いただく	接続試験開始の 1.5か月前
2	団体情報登録 (<i>pufure</i> カスタマーポータル※より)	対象環境（接続試験環境/商用）、自治体コード、団体名、団体コード、審査要否、 <i>pufure</i> 利用開始日を登録いただく。	接続試験開始の 2週間前
3	接続情報登録【接続試験・商用】 (<i>pufure</i> 管理機能画面より)	取扱金融機関情報（金融機関コード、加入者コード、センター確認コード、接続先IPアドレス、パスワード）、取扱いファイル情報（文字コード/改行コード、ファイルアクセスキー）を登録いただく	【接続試験環境】 接続試験開始の 1日前18時 【商用環境】 サービス開始の 1日前18時

※項番2 *pufure*カスタマーポータルとは、インターネット接続でご利用可能なWEBサイトです。ログインに必要な情報はNTTデータから自治体様へご案内します。

※金融機関を追加する場合には、項番3の接続情報登録のみ*pufure*管理機能画面より行っていただきます。
(*pufure*利用申込書の提出や、団体情報登録は不要です。)

※現在、MPN収納機関共同利用センターをご利用の自治体様においても、*pufure*を利用する場合には、項番1～3全ての対応が必要です。

お客様のご対応事項

AnserDATAPORTの利用にかかるお客さまの主な対応事項は、次のとおりです

事前準備における対応事項

フェーズ	項目	対応内容
導入準備、申込	FBサービス利用申込	<ul style="list-style-type: none"> ・FBサービス利用申込書を沖縄銀行に提出いただきます。 ・沖縄銀行より、FBサービスの利用に必要な情報（センタ確認コード・パスワード・ファイルアクセスキー等）の通知を受けます。
	<i>pufure</i> 申込	<ul style="list-style-type: none"> ・<i>pufure</i>への利用申込をNTTデータ<i>pufure</i>へ提出いただきます。 （利用開始希望日、接続する金融機関名、取扱いファイル、連絡先の提出 P.20 項番1） ・NTTデータから提供される各種ドキュメント（<i>pufure</i>端末を利用いただくための仕様書等）をお受け取りください。
詳細検討 設定情報提示	運用検討	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の運用体制・フロー等をもとに、審査の要否やグループ構成、権限の付与等、<i>pufure</i>導入後の運用方法等を検討／決定していただきます。
	<i>pufure</i> 習熟環境操作	<ul style="list-style-type: none"> ・<i>pufure</i>の操作習熟環境を利用し、各種操作の確認等を行います。データは金融機関へは送信されませんが、疑似的に金融機関へ送信したように動作します。操作習熟環境は、導入期間中は自由にご利用いただくことが可能です。
	<i>pufure</i> 設定情報の登録 （試験用・商用）	<ul style="list-style-type: none"> ・団体情報登録、接続情報登録を実施いただきます。（P.20 項番2 項番3） ・NTTデータでは登録された情報に基づき<i>pufure</i>側の環境設定を行います。 ・※試験用・商用の情報をそれぞれご登録いただきます。

お客様のご対応事項

AnserDATAPORTの利用にかかるお客さまの主な対応事項は、次のとおりです

試験における対応事項

フェーズ	項目	対応内容
接続試験	サービス接続試験	<p><i>pufure</i>の接続試験環境へテストデータの送受信を行い、沖縄銀行で正常に受付が可能であることの確認を行います。</p> <p>テスト用のセンタ確認コードを利用し、テスト用データ伝送を実施していただきます。</p> <p>※試験の実施にあたっては沖縄銀行との調整が必要となります。</p> <p>※試験の実施にあたっては試験用の接続情報の提出が必要となります。</p> <p>※1回の伝送における依頼データ件数は10件までとしていただきますようお願いいたします。</p>

お問い合わせ先

AnserDATAPORTのサービス、お申込、料金に関するお問い合わせ

株式会社 沖縄銀行

サービスに関する事項：事務部ダイレクトバンキングG（担当：仲宗根 熱田）098-878-0625

お申込み、料金に関する事項：法人事業部（担当：神谷 辺土名 宮里）098-869-1266

電話受付時間：平日 9：00～17：00

*pufure*のサービス、お申込に関するお問い合わせ

株式会社NTTデータ 第四金融事業本部

e-ビジネス事業部 e-ビジネス商品企画営業担当

お問合せフォーム：<https://www.adp.ne.jp/contact/>

【免責事項】

この提案書は、2022年6月30日時点の情報で作成しております。今後の制度・商品の変更等により、内容が変更となる場合があります。